

スピリッツ

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校



サルズベリの花が舞っています。残暑厳しいですが、着実に秋が近づいています。

「令和5年度 地域未来学」 大阪大学院生から学ぶプレゼンテーション手法



大阪大学大学院生は、野田村において東日本大震災後の暮らしをテーマに、フィールドワークを継続実施しています。野田まつり中の8月25日(金)、院生の来村に合わせ、4グループから「野田村のコミュニティ」を研究テーマとしたプレゼンテーションを披露してもらいました。

この講座は、3年生が来年1月に実施する課題研究発表会に向けて、自らの学びを相手に伝える難しさ、解決のヒントを得る目的で実施しました。

発表の手順、資料のまとめ方、話し方など、院生から多くのことを学び、発表後にはお互い交流を深めました。地元野田村の課題を遠く離れた大阪大学院生が住民からの聞き取りなどを通じて現状を把握し、提案までのプロセスを直接聞いたことは、大変参考になりました。

また、大阪大学院生から来年1月の課題研究発表会に向けて、ウェブを用いてアドバイスをもらう予定です。感謝！



野田まつり 野田小、野田中、久慈工業高校合同演奏披露！



8月26日(土)に開催された野田まつりにおいて、野田村の小中高生合同の吹奏楽演奏を披露しました。気温が35℃近く上昇する酷暑の中、体調に配慮し演奏曲を減らすなどして対応。多くの観客から拍手と声援をもらいながら演奏しました。

本校吹奏楽部のME2 二叉幸音くんは、ミッキーマウスのカチューシャを付けてMCとして演奏曲を堂々と説明するなど、活躍してくれました。

少人数ですが、久慈工業祭や久慈地区高総文祭での吹奏楽の演奏披露を楽しみにしています！

久慈ロータリークラブによる就職模擬面接指導



9月1日(金)放課後に、久慈ロータリークラブから5名の講師を迎え、3年生を対象に就職模擬面接指導が行われました。直近に控える就職面接対策のため、様々な業種の経営に携わる会員の方に、直接面接指導を受ける機会を、今年度から始めました。

模擬面接後、会員の方々から「企業が若い人材を採用する目的は、企業の将来に向けての投資である。間違った回答であっても元気な印象を与えることが大切である」との、エールを貰いました。9月16日(土)から就職試験の開始日です。今回学んだことを生かし、皆さんの「誠実さ」をアピールしてください！